

科名 耳鼻科
 対象疾患名 頭頸部がん
 プロトコール名 キイトルーダ+FP

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	3	4	5	6	...	22
1	点滴注	メイン	フィジオ140	500mL	22:00～翌4:00	↓							
2	点滴注	側管①	5%ブドウ糖	500mL	22:00～翌4:00	↓							
3	点滴注	メイン	フィジオ140	500mL	4:00～12:00		↓						
4	点滴注	側管①	5%ブドウ糖	500mL	4:00～12:00		↓						
5	点滴注	メイン	生食	500mL	12:00～16:30		↓						
6	点滴注	側管①	パロノセトロンバッグ アロカリス デキサート	0.75mg 235mg 9.9mg	12:30～13:00		↓						
7	点滴注	側管①	キイトルーダ 生食	200mg/body 100mL	13:00～13:30 専用ルートJY-PF340P52使用 投与前後生食フラッシュ		↓						
8	点滴注	側管②	マンニトールS	300mL	13:30～14:30		↓						
9	点滴注	側管①	シスプラチン 生食	100mg/m ² 250mL	14:30～16:30		↓						
10	点滴注	メイン	フィジオ140	500mL	16:30～22:30		↓						
11	点滴注	側管①	フルオロウラシル 5%ブドウ糖	250mg/m ² 500mL	16:30～22:30		↓						
12	点滴注	メイン	フィジオ140	500mL	22:30～翌4:30		↓						
13	点滴注	側管①	フルオロウラシル 5%ブドウ糖	500mg/m ² 500mL	22:30～翌10:30		↓						
14	点滴注	メイン	フィジオ140	500mL	4:30～10:30				↓①				
15	点滴注	メイン	フィジオ140	500mL	10:30～16:30				↓②				
16	点滴注	側管①	フルオロウラシル 生食	250mg/m ² 500mL	10:30～16:30				↓③				
17	点滴注	側管②	デキサート 生食	6.6mg 50mL	10:30～11:00				↓④				
19	点滴注	メイン	フィジオ140	500mL	16:30～22:30				↓⑤ ↓④ ↓④				
20	点滴注	メイン	生食	500mL	22:30～翌4:30				↓⑦ ↓⑥ ↓⑥				
21	点滴注	メイン	フィジオ140	500mL	4:30～10:30				↓① ↓① ↓				
22	点滴注	メイン	生食	500mL	10:30～16:30				↓② ↓② ↓				
23	点滴注	側管①	フルオロウラシル 生食	1000mg/m ² 250mL	16:30～翌16:30				↓⑥ ↓⑤ ↓⑤				
24	点滴注	側管②	デキサート 生食	6.6mg 50mL	10:30～11:00				↓③ ↓③				

★1クール=22日(day1はハイドレーション)

～MEMO～

催吐レベル4(90%以上)

6コースまで

<キイトルーダ>

本剤作用機序により、過度の免疫反応による副作用が現れることがある。発現した事象に応じた専門医と連携すること。

特に注意を要する副作用:間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、肝炎、神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害

infusion reaction、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓症

インラインフィルター(0.2または0.22ミクロン)を使用し、投与前後に生食でフラッシュする。